

知立駅周辺地区エリアプラットフォーム

検討会議 # 2 議事概要

日時：2026 年 8 月 18 日(火)14:00 から

場所：知立市中央公民館大会議室

参加者名簿（順不同、敬称略）

会員	団体名/法人名	出欠席
1	知立まちづくり株式会社	出席
2	町内会（本町）	出席
3	町内会（新地町）	出席
4	知立市商工会	出席
5	知立市商工会青年部	欠席
6	駅北発展会	欠席
7	駅南振興会	欠席
8	一般社団法人ゆめナビジャパン	欠席
9	株式会社藤田屋	出席
10	株式会社キャッチネットワーク	出席
11	株式会社 FUJI	欠席
12	ブラザー精密工業株式会社	出席
13	碧海信用金庫知立支店	出席
14	名古屋鉄道株式会社	出席
15	知立市観光協会	出席
16	知立銀座商店街協同組合	出席
17	知立市役所 企画部	出席
18	知立市役所 都市整備部	出席

オブザーバー	団体名/法人名	出欠席
1	独立行政法人都市再生機構中部支社	出席
2	中部電力株式会社	出席
3	東邦ガス株式会社	出席
4	西新地地区特定業務代行者	欠席
5	愛知県 都市・交通局 都市基盤部 都市整備課	出席
事務局	知立市 まちづくり政策課	出席

※会員 18 名中、5 名欠席、13 名参加であり、定足数（過半数）を満たしているため開催。

議事要旨

1. 開会あいさつ

■3か年のビジョン策定が終わり、市役所の体制も大きく変わったことで、実践につながりつつある。

■ハードの議論を進めてきたが、ソフト面を中心に議論を深めていきたい。

2. 事務局紹介

■知立市まちづくり政策課のメンバーがそれぞれ自己紹介

3. 会員の追加

■事務局より、機構改革に伴い産業環境部が新たに会員に加わることを報告
・拍手を持って承認

4. 予算計画の変更

■事務局より、事務局費用を圧縮し、商業戦略部会に関する実証実験に活用することを報告
・拍手を持って承認

5. 各部会の状況報告

■商業戦略部会

- ・事務局より、部会#1の開催結果と議論内容について報告
 - ・部会長に知立市商工会長の新美氏が選任
 - ・今年度は開催回数を増やすことを前提として、次回は8/28に開催することを予定
 - ・事務局より部会の議論に関するオープン化（公開）を提案し、その方向性で進める

■組織体制検討部会

- ・事務局より、部会#1の開催結果と議論内容について報告
 - ・部会長に知立市観光協会長の本多氏が選任
 - ・都市再生推進法人のメリットとデメリット、段階的な猛表設定と実行責任について議論された

■情報発信部会

- ・事務局より、部会#1の開催結果と議論内容について報告
 - ・部会長に（一社）ゆめナビジャパンの角田氏が選任
 - ・情報発信の目的を改めて整理するとともに、情報発信媒体の整理について議論された
 - ・特に12月に設置予定のデジタルサイネージの内容、制作体制等について議論された

6. 各プロジェクトの状況報告

■駅前広場の利活用プロジェクト

- ・事務局より、現在のプロジェクトの状況について報告
- ・今年度に入って、より利活用しやすくなる環境を整えるため、オンライン利用申請の開始、利用ガイドブックの作成と公開、利用カレンダーの HP 掲載を実施
- ・利用カレンダーについては、キッチンカーなどの出店について、複数による連携を図りやすくしたいというニーズに応えたもの

■まちなか事業者誘致プロジェクト

- ・事務局より、現在のプロジェクトの状況について報告
- ・空き店舗活用の補助金実績についてはこれまでに 4 件、今年度は 1 件
- ・オフィスについてはこれまでに申請実績はない

■まちなか実証実験プロジェクト

- ・事務局より、現在のプロジェクトの状況について報告
- ・これまでは実証実験は 2 件あったが、現在動いている実証実験はない
- ・事務局担当者が愛知県の「官民共創コア人材育成プログラム」の受講を行っているところであり、今後得られた知見をもとに企業連携を進めていきたい

■東海道まちなみ修景プロジェクト

- ・事務局より、現在のプロジェクトの状況について報告
- ・問屋場については移設先の整備範囲を変更し、現在整備内容を再検討中
- ・路面標示の設置については、公安協議を今後実施予定

■公共空間デザインプロジェクト

- ・現在 3 団体との協議を進めており、その結果がまとまり次第報告を行う予定

■公共空間デザインプロジェクト

- ・情報発信部会を受けての活動のため説明を割愛

7. 意見交換

■知立市商工会より、動画を用いてトレインパーク構想を紹介

■地域に住む人が快適な生活を送れるか、快適な生活を送るための環境についても、意見や議論をいただけるとよい。

■エリア周辺は人口も子どもも半減している、人が住まないとまちの活力は出てこない。子どもがいないまちに未来はない、子どもがいるまちであることが色んな賑わいを生む。

- 知立トレインパーク構想について、非常に夢のある構想だなと思いながら拝見した。
構想を実現しようと思うと、どのように商業を誘致するかが重要となる。以前のビジョン検討部会で提示いただいた資料に商業の類型と戦略もあったかと思うが、その実現を具体的にどう進めるかの議論をしていくべきと考えている。
- 実践していかないことにはかたちにならないため、その内容を早急に固めていく必要がある。
- 事業実施後のまちづくりが非常に重要であり、それをどのように進めるか。
- その時に重要なのは、組織体制検討部会の議論にもあったように、都市再生推進法人の設立などの仕組みづくりが非常に重要となる。
- このエリアプラットフォームも、継続的なまちづくりのために重要な仕組みだと考えている。
- 特に新しい人、若い人をどのように巻き込むか。既存団体のメンバーが減少し、活動も弱体化しているのが実態である。
- マンションの住民自体は増加している傾向にあるが、その住民を巻き込んでいく仕組みはできておらず、どこのまちでも課題だと感じている。
- まちづくりについては、地元の努力が必要不可欠である。
- トレインパーク構想にある計画など、ウォークアブルな都市づくりで最近機運が高まっているが、これをイベント広場として続けるとなると、ボランティアとしては続かない。
- お金が回る仕組み、持続可能な仕組みづくりをどのように考えていくか、あるいは周辺に住む方が以下に気軽に使ってもらえるか、などの仕組みを仕込んでいくことが重要となる。
- 予算計画の変更で追加された、商業戦略部会の実証実験の内容について教えていただきたい。
 - ・商業戦略部会の実証実験の内容については、キッチンカー等による広場・道路活用において、設置したいファニチャーや設置物等の設置を目的としたものである。
- 東海道まちなみ修景プロジェクトのアンケート調査の方法や内容について教えていただきたい。
 - ・まちなみ修景プロジェクトのアンケートについては、問屋場跡地の修景後に、その効果や印象について、観光協会等と連携してアンケートを行っていきたい。

・アンケートについて、SNS で写真を挙げてもらえるなどの工夫もあるかと思う。

■イベントは単発なら楽しいが、継続するのは難しい面がある。引き継いでいく、時代に合わせていく、そのあたりを考えていくのが非常に難しい。

■若い人たちの意見を十分に取り入れて整備を進めていきたい。

■周辺に住まわれる方の環境、生活のしやすさや公共交通機関での移動のしやすさも大事にしながら整備を進めていきたい。

■高架下利用については、愛知県・名鉄と一緒に、まずは公共利用分の使い方を固め、残りの 85%については名鉄さんの用地となるため、商業戦略部会や商工会さんとも相談しながら、どのように利用したいかを、愛知県・名鉄さんと協議していきたい。

■どんどん良い方向性の議論になっていっていると感じている。マンションについては、市外から、市内から、様々な方が済まれているため、そのための調査等もしながら進められるとよいと感じている。

■これだけの人が議論に参加いただいているため、行政がバックアップし、まちづくり会社の実行する形をうまく作っていきたい。

■トレインパーク構想については、エリアプラットフォームではなく、商工会からご提案いただいている案であるため、その点にご留意いただきたい。

■4 年間議論してきて、まだ何も進んでいないという印象である。見えてきている部分も出てきているが、どうすればよいのか。

■4 年かけて何も情報発信できないのが非常にもどかしい思いがあり、そのあたりはぜひ皆さんで進めていきたい。

■12 月にデジタルサイネージが設置される予定であるが、中身がなければ始まらない。そこをきっかけに、目に見えるものを 1 つずつでも作っていければよい。

■高架下について、最近通勤で見かけるようになり、非常に期待をしている。横に伸びていく賑わいが作られると嬉しい。期待している。

■このような場で皆さんの意見を聞くと、様々な考え方が知れて非常に勉強になる。

■まちなか事業者誘致プロジェクトで誘致したお店がどこにあるか知らなかった。

■この場でも各店舗がどこになるのか、知ってもらえると。せっかく来てもらったお店なので、もっと多くの利用になるよう応援出来れば、知立市内も活性化するのではないかな。

■この 4 年間で何が決まってきたのか、参加している人でもはっきりわかっておらず、市民の方はより分からないのではないかと考えている。デジタルサイネージなどを中心に、しっかり情報を発信していくことが重要と思っている。

■色んな案が出ることは、知立市のポテンシャルそのものと考えている。実際には出来ることとできないことがあろうが、高いポテンシャルを活かしてまちづくりを進めてほしい。

■これまでの会議に出た中で考えていると、この検討会議の役割は何なのか、部会の議論でも糸口がない課題を相談すべき会なのか、そのあたりは整理をいただきたい。

■会長からもあった通り、新しい人や若い人をどのように迎え入れるかが大事。観光振興計画の策定に協力しているが、両者ともに非常に密接な関係にあるので、相互に取り組みが進むように協力をしたいと考えている。

■エリアプラットフォームの役割について先ほどから議論が進んでいるが、基本的にこの検討会議は、会社で言うと取締役会のようなもの、各部会は必要に応じて立てつける部門のようなもので、各々の役割の中で取り組みを進めていけるようなかたちが理想的ではあると思う。

■その中で、全ての部会に参加して考えているのは、商業戦略部会はマーケティングや営業、組織検討部会は会社の総務的な役割、情報発信部会は広報となる。それぞれの持ち分をしっかりと形にしていくことが重要となる。

■知立市に生まれ育った 1 人としてエリアプラットフォームに参画出来て誇りに思う。当事者としてまちに関わるのが大事で、参加いただいている皆さんも当事者として意見を言い、動いていただけるとよりエリアプラットフォームの価値が高まるのではないかな。

8. 次回検討会議開催予定

■次回は 2 月開催予定であり、活動報告を行う予定である。